

■ 日本アドバンス・ケア・プランニング研究会 各事業・実施中

当研究会では、会員向けの事業の他、会員・非会員の方も参加できる事業・研修会を実施しています。

今回のNewsLetterでは2月に開催した研修会「がんにおける治療と仕事の両立支援とACP」（オンライン）、3月に開催した会員限定オンラインイベント「オモテACP／ウラACPー深めて広げる人生会議」、4月に開催した「春の実践報告会」（オンライン）の様子をお伝えいたします。

5月は5月26日（火）第11回年次大会のプレイベントとして、大会長を務める福村 雄一 先生（司法書士福村事務所）の講演会（オンライン）を開催予定です。詳細が決まり次第、当研究会ホームページ等でご案内いたします。

■ 研修会「がんにおける治療と仕事の両立支援とACP」

2月5日（木）オンラインにて厚生労働省健康・生活衛生局 がん・疾病対策課 相談支援専門官の川口 美度理 先生をお招きして、研修会を開催いたしました。

「がんにおける治療と仕事の両立支援とACP」をテーマにご講演いただきました。「がんに対する現状」「第4期がん対策推進基本計画」「がんの治療と仕事の両立支援」「がんとACP・意思決定支援」の4つをメインテーマにお話をいただきました。

まとめとして、

- がん対策の動向を把握すること
- 意思決定のための適切な説明・相談支援・情報提供を行うこと
- 地域でのネットワークを構築すること
- がん相談支援センターの数値に努めること などの助言をいただきました。

質疑応答では全国各地で行われている普及啓発の取組の紹介などもあり、これらの取り組みの成果を今後国の取組とリンクして、連携していくことも確認できました。

当日は42名の方が参加されました。アンケート結果（一部）は以下の通りです。

- ・国の方が説明してくださることで、整理された情報提供を受け、おさらいにもなった。
- ・主に高齢の方に接しているため、就労のことやそれ以外にもまだまだ課題があるんだとわかりました。
- ・国内のがん罹患率などのデータを活用しての説明があり現状をより深く知ることができた。
- ・地域がん診療連携拠点病院に勤務しているため、両立支援やACPについて学ぶ機会も多く、院内にもかなり浸透してきましたが、まだまだ地域の中や拠点病院以外では浸透していない課題だと感じていました。
- ・今後の方向性の理解や現行制度の整理が出来ました。
- ・背景や制度のお話がわかりやすかったです。

■ 会員限定オンラインイベント

「オモテACP／ウラACPー深めて広げる人生会議ー

3月18日（水）オンラインにて初の会員限定イベントして開催をしました。

当日は39名の会員が参加されました。

「なぜACPは広まらないのか」「ACPをひろめると良いことがあるのか」等について、会員から話題提供をいただき、各グループに分かれて、テーマ別で話し合いを行いました。ほかの職種と話すことで理解が深まるなどでき、有意義な時間でした。

アンケートでは「今回のように、大人数ではなく小さくディスカッションしながら情報交換できるといいです」という声も多数いただきました。

会員同士が同じテーマで議論を深めて、日々の実践に反映していく取組みも進めていくことが当研究会の役割の1つであると認識することができたイベントでした。

■ 春の実践報告会

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の日々の実践を報告し、議論し合い、ACP実践能力の向上等を目的として、初の試みとして「春の実践報告会」（オンライン）を開催しました。

会員へ事前に周知したところ7演題の申込があり、当日発表を行いました。

ACPの普及の取組、対話技術の研修の取組、認知症支援の実践報告、おひりさま高齢者のACPの実践報告など様々な視点の取組が報告されました。

当日は会員、非会員あわせて102名の方の申込があり、活発な会となりました。

次回は「秋の実践報告会」を予定しています。演題募集を8月下旬に行いますので、奮ってお申し込みください。

<アンケート>（一部）

- ・自分たちの活動を皆さんに知っていただく機会をいただき感謝しています。質疑応答も非常に学びになりました。
- ・まさに、知りたい内容でした。他施設での取り組みも勉強になりました。
- ・具体的な活動報告であったので、自施設ではどうかなど想像を巡らせながら聞くことができたととてもよかったです。
- ・ACPの研修を実施しているので、参考になりました。
- ・実際に行動されている現場の生の声を聴くことができた！
- ・ACPの多職種連携をと言っても事業所が違ったりするとやはり難しいように感じます。事業所のバックボーンが同じと言うのは活動しやすいのかなと感じながらも、やはり、育成が重要と感じました。
- ・認知機能低下がある方の意思決定支援は、その人を尊重することから始まるんだなと思いました。

■ 執筆活動、講師派遣活動



◎病院経営羅針盤2026年3月15日号に当研究会 三浦代表理事の原稿が掲載されました。

新たな展開を迎えた在宅の方向性

「退院支援から在宅へ

～ACP支援ガイドと教育プログラムの継続的展開～

購読等は以下のURLをご確認ください。

<https://www.sanro.co.jp/book/b10161324.html>

◎講師派遣を受け付けています。

当研修会ではアドバンス・ケア・プランニング（ACP）に関する医療介護従事者向け研修、地域住民向け講話等の講師を派遣しています。2025年度は合計7件の講師派遣を行いました。

詳細は当研究会ホームページ>講師派遣（紹介）事業をご確認ください。

■ 今年の年次大会は京都府で9月5日（土）開催

今年の年次大会（第11回）は9月5日（土）京都府のQUESTION（京都信用金庫）を会場で開催します。当日現地参加（会場の都合上、200名程度の予定）と後日オンデマンドの受付を行う予定です。演題発表の申込等、詳細が決まり次第、以下のホームページに掲載いたします。

多くの方のご参加をお待ちしています。

https://jacra.umin.jp/acp_meeting11/index.html



【事務局】

〒062-0034 北海道札幌市豊平区西岡4条4丁目1-52
西岡病院内（担当 岡村 紀宏）

☎011-853-8322

E-mail : acp.study.group@gmail.com



ホームページ



Face Book